

歯科医院経営診断書

経営の現在地を見える化し、優先課題を整理するためのセルフチェックシート

記入方法：各項目について「○/×」を選び、さらに重要度「A/B/C」を記入してください。

A：非常に重要 / B：重要 / C：今すぐではない

この診断書は、できていないことを責めるためのものではなく、今の医院の現在地を客観的に確認するためのものです。「×」かつ「A」の項目は、今の医院にとって優先度の高い課題である可能性があります。

1. 経営方針・医院の方向性

チェック項目	現状	重要度	No.
医院の理念や大切にしている価値観が明文化されている	{ ○・× }	{ A・B・C }	1
院長自身が、医院をどんな方向へ導きたいか明確に言語化できる	{ ○・× }	{ A・B・C }	2
3年後、5年後の医院像を院長が描けている	{ ○・× }	{ A・B・C }	3
今年の重点課題が明確である	{ ○・× }	{ A・B・C }	4
医院の強みと弱みを言語化できる	{ ○・× }	{ A・B・C }	5
どのような患者様に選ばれたいかが明確である	{ ○・× }	{ A・B・C }	6
保険・自費・予防などの方針が整理されている	{ ○・× }	{ A・B・C }	7
日々の判断が、理念や方針とつながっている	{ ○・× }	{ A・B・C }	8
院長の考えが幹部や主要スタッフに共有されている	{ ○・× }	{ A・B・C }	9
目先だけでなく中長期視点で判断している	{ ○・× }	{ A・B・C }	10

2. 採用力

チェック項目	現状	重要度	No.
--------	----	-----	-----

チェック項目	現状	重要度	No.
採用したい人物像が明確である	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	11
求人で打ち出す医院の魅力が整理されている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	12
求人票や求人原稿が定期的に見直されている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	13
採用導線を複数持っている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	14
見学や面接の流れが整っている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	15
面接で確認したい項目が整理されている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	16
採用を感覚だけで決めていない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	17
採用がうまくいかなかった理由を振り返っている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	18
入職後の定着まで見据えた採用設計がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	19
採用活動を院長だけに依存しすぎしていない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	20

3. 教育体制

チェック項目	現状	重要度	No.
新人教育の流れが整理されている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	21
教育担当や教える役割が明確である	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	22
教育内容が属人的すぎない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	23
教育マニュアルやチェックリストがある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	24
教える順番や基準が整理されている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	25
面談や振り返りの機会がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	26
技術だけでなく考え方も教えている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	27
院長以外にも教育に関われる体制がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	28
スタッフごとの習熟度を把握している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	29

チェック項目	現状	重要度	No.
教育が場当たりのではない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	30

4. 組織づくり・マネジメント

チェック項目	現状	重要度	No.
スタッフとの定期的なコミュニケーションの場がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	31
会議やミーティングが形骸化していない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	32
幹部やリーダー層が機能している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	33
スタッフ間の役割分担がある程度明確である	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	34
院長がすべてを抱え込みすぎしていない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	35
問題が起きたときの対応基準がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	36
感情ではなく基準で判断する意識がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	37
退職や離職の原因を振り返っている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	38
組織として改善を進める文化がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	39
スタッフが相談しやすい雰囲気がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	40

5. 増患・マーケティング

チェック項目	現状	重要度	No.
新患数を毎月把握している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	41
新患の流入経路を把握している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	42
ホームページが整っている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	43
Google マップや口コミ対策を意識している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	44
医院の強みが患者様に伝わる発信ができています	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	45

チェック項目	現状	重要度	No.
地域の中でのポジションが明確である	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	46
問い合わせから来院までの導線が整っている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	47
紹介が起こる仕組みを意識している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	48
増患施策を継続的に見直している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	49
新患が来なくなったときの原因を分析できる	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	50

6. 自費アップ体制

チェック項目	現状	重要度	No.
自費率や自費売上を把握している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	51
自費診療の方針が明確である	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	52
自費の価値を患者様にきちんと伝えられている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	53
カウンセリングの流れがある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	54
初診カウンセリングができています	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	55
補綴コンサルやセカンドカウンセリングの仕組みがある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	56
スタッフが自費説明に関われる	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	57
自費提案が院長の個人技だけに依存していない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	58
自費が伸びない理由を構造的に把握している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	59
患者様の納得感を高める工夫がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	60

7. 数字管理・経営管理

チェック項目	現状	重要度	No.
月次で売上を確認している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	61

チェック項目	現状	重要度	No.
月次で利益を確認している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	62
人件費率を把握している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	63
キャンセル率を把握している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	64
再初診数やリコール率など主要数字を見ている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	65
数字の変化に対して原因を考えている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	66
目標数字を設定している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	67
投資判断を感覚だけで行っていない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	68
数字と現場の課題を結びつけて考えている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	69
どこがボトルネックかを数字と現場の両面から考えている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	70

8. 院長の役割・意思決定

チェック項目	現状	重要度	No.
院長として今やるべきことが整理されている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	71
院長がやるべき仕事と任せる仕事を分けている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	72
院長の時間の使い方を見直している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	73
重要な意思決定を先送りしすぎていない	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	74
人・設備・投資の判断基準がある	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	75
医院の未来像を定期的に見直している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	76
目の前の問題だけでなく、構造的な課題を考えている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	77
学ぶ時間を確保している	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	78
相談できる相手や壁打ち相手がいる	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	79
今の医院に本当に必要なことを考える時間を取っている	{ ○ ・ × }	{ A ・ B ・ C }	80

診断結果まとめ

○の数 / ×の数

○: _____ ×: _____

「×」かつ「A」の項目番号

最優先で整えたいこと

相談したいこと / アドバイスが欲しいこと

メモ

見栄えよりも現状把握の正確さが大切です。迷う項目は無理に○にせず、今の実感に近いものを選んでください。